

# 焼津市立港中学校いじめ防止基本方針

## 【PTA・地域との連携】

- ・学校だよりを地域に回覧し、学校の様子を知らせる。
- ・小中合同「港学区を語る会」を開き情報交換を行う。
- ・学校開放日を設定し、開かれた学校に努める。
- ・港中学区学校運営協議会(年3回)を開催し、地域で育てたい児童生徒像を共有する。

## 【校内研修等】

- ・「人間関係づくりプログラム」に関わる研修を行う。
- ・校内研修を中心に「対話して考える授業」をめざして授業改善に取り組む。
- ・SC、SSWを交えた研修を実施する。

## 【未然防止の在り方】

- ・ボイスシャワーを意図的に行う。
- ・生徒会を中心にピアサポートプログラムを取り入れた活動を行う。
- ・学級や学年での活動を通して人間関係づくりを推進する。
- ・卒業後の目標や将来の夢、そのためにがんばったことを記入する「ドリカムシート」を活用し、生き方指導を推進する。
- ・生徒指導通信を通して、教職員全体の生徒指導力の向上を図り、未然防止につなげる。

## 【目指す子ども像】

【学校教育目標】 夢に向かって、自ら行動する

【重点目標】 愛あふれる港中

## 【いじめ対策委員会】

〈委員〉 校長 教頭 教務主任 生徒指導主事 学年主任 養護教諭

※必要に応じて特別支援コーディネーター、SC、SSW、心の教室相談員が入る

〈活動〉 週に1度委員会を開き、生徒指導主事が中心となって情報交換を行う。

学校評価、各種アンケートの結果を分析・評価し、対応を協議、実行する。

## 【生徒指導体制】

- ・生徒指導主事は、学校全体のいじめの情報をまとめ統括する。また、対応する職員や具体的な指導について速やかに協議し、組織的に動くようにする。
- ・SCや心の教室相談員なども生徒指導研修会に参加し、生徒の実態について共通理解する。

## 【早期発見の在り方】

- ・毎日学級担任に提出する生活ノート(あゆみ)から情報を収集する。
- ・毎朝あいさつ運動を行い、校長、生徒指導主事、学年主任らが正門等で声掛けをしながら生徒の様子を見る。
- ・欠席や遅刻が続く生徒には、家庭訪問等を行う。
- ・昼休みなどに、職員が校舎内を巡回し生徒の様子を見る。
- ・生活アンケートを実施する。(年4回)

## 【早期対応の在り方】

- ・いじめの兆候や事実を認知した職員は生徒指導主事や学年主任に報告をし、学年部職員、部活動顧問等生徒と関わりのある職員に速やかに情報を提供し、共通理解をした上で指導にあたる。保護者への連絡や家庭訪問等も迅速に行う。
- ・SCなどの記録簿を学級担任やいじめ対策委員に回覧して情報を共有し、生徒指導主事を中心に対応を協議し対応する。

## 【関係機関等】

- ・焼津市こども相談課
- ・焼津市青少年教育相談センター
- ・家庭・子ども支援課「あゆみ」
- ・焼津市チャレンジ教室
- ・SSW
- ・焼津警察署生活安全課

## 【教育相談体制】

- ・教育相談を年2回実施する。
- ・相談は必要に応じ心の教室相談員やSC、SSWへ繋げる。
- ・勇気づけ面談を年2回行い、個々の生徒と対話をする場面を設け、認める声かけをする。

## 【継続支援の在り方】

- ・いじめの被害者やそのまわりの人間関係について、学級担任だけでなく教科担任、部活動顧問等関係の職員が様子を注意深く見守り、声掛けを積極的に行う。
- ・家庭との連絡を密にする。
- ・生徒指導部会等で指導後の状況について継続的に情報交換を行う。
- ・関係生徒が自己有用感を感じ、自己肯定感が高まる有効な手立てについて学年部等で意見交換を行う。

【重大事態】「焼津市いじめ防止等のための基本的な方針」に基づき、事実確認の結果を直ちに焼津市教育委員会に報告し、連携して対処する。

焼津市立港中学校 いじめ防止対策年間計画

月	①組織・連携・点検・評価 等	②未然防止	③早期発見・対応と継続的支援
4	【P】職員会議 いじめ防止基本方針、年間計画周知 【P】生徒指導研修① 人間関係づくりプログラム実習 【P】生徒指導研修② 生徒指導の共通理解・基本方針 【D】校内就学支援委員会①	【D】縦割り集団決め（生徒会） 【D】3年生による1年生校歌指導 （生徒会） 【D】人間関係づくりプログラム 【D】ドリカムシート記入①	<通年> 【D】職員による朝のあいさつ 【D】健康観察・生活のあゆみによる観察 【D】生徒指導部会・運営委員会学年部会
5	【D】小中連絡会 中学校1年部と小学校旧6年部	【D】勇気づけ面談①	
6	【C】第1回生活アンケート実施 【A】アンケートに書かれたいじめに対応 【D】学校公開週間 【D】港学区を語る会① 小中教員、保護司、民生委員等 【C】学校評価① 環境作り、早期発見、対応等	【D】情報モラル講座	【D】教育相談に向けて事前アンケート
7	【C】学校関係者評価委員会① 学校評議委員・地域代表者 【D】SCによる職員研修	【D】ドリカムシート記入②	【C】情報共有体制評価 【D】教育相談①
8	【C】心の健康チェック 【A】職員会議 【C】学校評価①の各種アンケート等の分析課題と今後の取組	【D】勇気づけ面談②	【D】必要に応じて家庭訪問等 により保護者との情報交換
9	【C】第2回生活アンケート実施 【C】前回アンケート時指導のその後を把握 【A】アンケートに書かれたいじめに対応	縦割り競技練習（生徒会）	
10	【D】校内就学支援委員会②	【D】体育大会 縦割り合唱練習（生徒会）	
11	【C】第3回生活アンケート実施 【C】前回アンケート時指導のその後を把握 【A】アンケートに書かれたいじめに対応 【C】学校評価② 環境作り、早期発見、対応等	【D】文化発表会	【D】教育相談に向けて事前アンケート
12		【D】ドリカムシート記入③	【D】教育相談②
1	【A】教育課程編成会議① 学校評価、アンケートの内容分析 【D】港学区を語る会② 小中教員、保護司、民生委員等		
2	【D】1、2年授業参観・保護者会 【D】港小授業参観 【A】学校関係者評価委員会② 学校評議委員・地域代表者 【C】第4回生活アンケート実施 【C】前回アンケート時指導のその後を把握 【A】アンケートに書かれたいじめに対応		
3	【A】教育課程編成会議② 【D】小中連絡会 来年度に向けて課題と改善点	【D】三年生を送る会（生徒会） 【D】ドリカムシート記入④	